

(別紙報告様式)

鳥獣被害防止総合対策事業の評価報告(令和2年度報告)

市町名: 広島市

1 事業評価報告

事業実施主体名 (協議会名)	対象地域	実施年度	対象鳥獣	事業内容	事業量	管理主体	供用開始 時期	利用率・ 稼働率	事業効果	被害防止計画の目標と実績						事業実施主体の評価
										被害金額(千円)			被害面積(ha)			
										対象鳥獣	目標値	実績値	達成率(%)	目標値	実績値	
広島市鳥獣被害防止 総合対策協議会	広島市	H29	イノシシ シカ サル ヌートリア タヌキ カワウ	有害捕獲(箱わなの購入)	大 14基 中 1基 小 1基	協議会 地元集 落	H29.3	100%	捕獲活動(箱わな購 入)により、捕獲頭数は 伸びている。 侵入防止柵(ワイヤー メッシュ柵)の設置した集 落では農作物被害が減 少している。 本事業に取り組むこと で、農作物被害の低減 に一定の効果を上げて いる。	イノシシ	13,747	22,478	-64	12	13.9	-58
				センサーカメラ 2台	L=6040m					シカ	11,217	17,231	-38	8.6	10.2	-78
		侵入防止柵(ワイヤーメッシュ柵)		L=6040m	サル	3,306	2,742	144		1.3	0.9	500				
		H30		有害捕獲(箱わなの購入)	大 14基 中 2基 小 2基	協議会 地元集 落	H30.3	100%		ヌートリア	301	389	25	0.2	0.3	0
				センサーカメラ 1台	L=1100m					タヌキ	467	571	43	0.3	0.3	0
		侵入防止柵(ワイヤーメッシュ柵)		L=1100m	カワウ	21,600	31,000	-292		-	-	-				
R1	有害捕獲(箱わなの購入)	大 14基 中 3基 小 6基	協議会 地元集 落	H31.3	100%											

注1)被害金額及び被害面積の目標欄については、対象鳥獣及び目標値を記し、これに合わせて他の欄も記載してください。

注2)達成率の算出方法については「実績値(=基準年値-実績値)÷目標値(=基準年値-目標値)」であるとして算出してください。

2 第三者の意見

コメント: 広島県クマレンジャー 田公氏
 近年、里山における狩猟者の活動、特に同伴される狩猟犬の数がめっきり減ってまいりました。
 そのことが、農地だけでなく民家近くへ、さらに団地内へと害獣たちが姿を現わす主な原因となっていると思います。
 先年、東区のある団地内でシカ4頭をみました。民家の庭に入り込んで、庭木の葉を食していました。夜中のこととて、車からおりて、庭をのぞき込むわけにもいかず、樹種ははっきりとしませんでした。車を止めたのですが、シカはしばらく、こちらをながめていてすぐには逃げませんでした。危険度をよく認識しているようでした。県道を挟んだ隣の団地で、霜の降ったアスファルト道路上に、くっきりと、イノシシ2頭の足跡を見たこともあります。こういった傾向が進むと、クマのみならず、イノシシやシカなどによる人身事故が、広島市内でも心配になってきます。
 とび出したシカを見て、慌てて車のハンドルを切る。イノシシに気づき、後続車のことなど考えることなく急ブレーキを。などなど二次的災害が発生します。とび出してきたタヌキに驚いて、登校中の児童が逃げようとして車道に飛び出すと・・・。
 市民全般に、ある程度の知識を持ってもらう必要があると思います。
 「害獣よけ電波発信器」の利用も地域で気には可能かと思えます。対象獣によって、周波数に多少の違いはありますが、近寄らなくなります。
 家の庭に野良猫がよく来るのでセットしていました。すると、「犬の散歩で、あそこに近づくと、犬が変な動作をする」と言われ、止めましたが、私のような「ドンカン」な人間にはほとんど感じられないものですが、敏感な動物には効果があるようです。
 この器は、電圧を変えることによって、30m以内とか、50m以内とか、と対応できるものです。
 但し、どこにでもセットできるものではありません。

注)第三者の名前・所属・役職等を記載のこと。